

医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学眼科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成23年6月 福島県立医科大学医学部眼科学講座 講座主任

【研究課題名】加齢黄斑変性の長期予後

【研究期間】2011年7月～2023年7月

【研究の意義・目的】

欧米において加齢黄斑変性は、高齢者の失明原因の第一位におり、日本においてもその罹患率は増加しております。現在、黄斑変性症に対しては種々の治療方法が開発され臨床応用されておりますが、その長期予後に関しては明らかにされていません。加齢黄斑変性は慢性疾患であり、その進行や再発は年余にわたるため治療効果を評価するためには長期経過を明らかにすることは重要です。欧米の研究では加齢黄斑変性の対側眼では加齢黄斑変性が発症する確率が高いことが指摘されています。両眼に加齢黄斑変性が発症した場合はQOLに与える影響は大きく、患者さんにとって大きな問題になります。日本において加齢黄斑変性の対側眼の加齢黄斑変性発症頻度に関しては正確な報告は少ないのが現状です。このため、本研究では、当院に加齢黄斑変性で受診された方の発症眼および対側眼の長期経過について調査を行います。

【研究の対象となる方】

本学附属病院眼科において、左右いずれかの目に加齢黄斑変性があると診断された方が対象となります。

【研究の方法】

眼科受診状況、両眼の視力、加齢黄斑変性発症の有無について以下の方法により、調査する。

- ・ 当院診療録による調査
- ・ 紹介元、紹介先医療機関に対する調査
- ・ 対象者に対する受診状況の確認

【研究組織】

|       |       |        |            |
|-------|-------|--------|------------|
| 研究責任者 | 眼科学講座 | (職) 教授 | (氏名) 石龍鉄樹  |
| 主任研究者 | 眼科学講座 | (職) 助手 | (氏名) 板垣可奈子 |
| 研究分担者 | 眼科学講座 | (職) 助手 | (氏名) 菅野幸紀  |
| 研究分担者 | 眼科学講座 | (職) 助手 | (氏名) 小笠原雅  |
| 研究分担者 | 眼科学講座 | (職) 助手 | (氏名) 笠井暁仁  |
| 研究分担者 | 眼科学講座 | (職) 助手 | (氏名) 新竹広晃  |
| 研究分担者 | 眼科学講座 | (職) 助手 | (氏名) 富田隆太郎 |

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1  
公立大学法人福島県立医科大学医学部眼科学講座 担当 石龍鉄樹

電話:024-547-1303 FAX: 024-548 -2640  
E-mail:ganka@fmu. ac. jp

**【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】**

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1  
公立大学法人福島県立医科大学医学部眼科学講座 担当 石龍鉄樹  
電話:024-547-1303 FAX: 024-548 -2640  
E-mail:ganka@fmu. ac. jp